

Council of Social Welfare

大 淀 町

社協だより

第 号
平成 年
月発行

礼がおで介護
こころのネットワーク
あんしんサポート



街頭募金の様子!!



発行所／社会福祉法人 大淀町社会福祉協議会
〒638-0821 大淀町下淵 1223 番地 TEL0747 - 52 - 1941
社協だよりは、共同募金の配分金により作成しております

熊本の復興を願い!!

●大淀町花火大会でTシャツを販売

去る7月23日(土)大淀町花火大会で熊本応援ブースを設け、義援金の呼びかけと「がんばれ熊本」応援Tシャツの販売をしました。

Tシャツは、大淀町花火大会実行委員会が熊本地震で被災された方を応援しようと、熊本県阿蘇商工会とコラボして作ったものです。社会福祉協議会の職員一同もTシャツの販売をお手伝いしました。

●チャリティーゴルフコンペを開催

11月19日(土)に花吉野カンツリークラブで熊本地震災害復興支援チャリティーゴルフ大会を大淀町ゴルフ協会と大淀町社会福祉協議会が協働で開催しました。このチャリティーゴルフは、大会を通じて相互の親睦をはかり、チャリティー募金を行うことにより、社会福祉に対する意識を高めていただくことでもありました。当日は沢山のご参加をいた



《くまモンタオル》



《熊本応援Tシャツ》

きありがとうございました。また、熊本応援グッズとして「くまモンタオル」も販売しました。くまモンタオルも好評のうちに売り切れしました。

この義援金が少しでも被災された方のお役に立っていただけるように、そして被災地の復興を心よりお祈り申し上げます。

菰野町社会福祉法人連絡協議会

へ視察に行ってきました!!

10月1日(土)、大淀町元気な地域づくり推進協議会一同で三重県の菰野町社会福祉法人連絡協議会へ視察に行きました。

視察においては、他町の法人連絡協議会と対談し、様々な角度で地域の課題やその解決策などについて全法人が共通理解を図ることを目的とし、意見交換では、各社会福祉法人が独自に取り組んでいることや検討していること、そして、共同でどのような事業展開が出来るのかを話し合いました。

今回の研修では、各法人が取り組んでいる地域公益事業を共有し、協議会で提供できる資源をつくり上げる大切さを学ばせていただきました。また、これからの地域福祉の在り方について考える良い機会となり、貴重な経験となりました。



《視察の様子》



歳末たすけあい募金が始まりました

師走の声と共に、今年も12月1日から31日まで全国一斉に「歳末たすけあい募金」が始まりました。

●歳末たすけあい募金とは!?

歳末たすけあい募金は、共同募金運動の一環として各区長さんの協力を得て、新たな年を迎える時期に、支援が必要な方に地域で安心して暮らしていただけるように実施している募金です。

●歳末たすけあい募金の使い道

皆様からお寄せいただいた善意は、在宅の寝たきり高齢者と療育手帳保持者の方々に民生児童委員さんを通じ慰問金としてお届けさせていただきます。

社協も歳末たすけあい募金が、地域を良くするための財源としてさらに発展するよう尽力してまいりますので、今年もご協力をよろしくお願いいたします。



ふれあい活動センター元気教室参加者募集

今年の4月から『簡単な動作をしながら脳を鍛える』元気教室を毎月第1・第3月曜日の午前10時から正午12時まで開催しています。

利用料は無料となっていますので、一度、参加してみませんか!?



【活動の様子!!】

地域福祉権利擁護事業のご案内



物忘れのある高齢者や生活に不安のある障害をお持ちの方が、介護などのサービスに関することや普段のお金の扱いについて、安心して生活ができるようにお手伝いします。

たとえばこのような事でお困りはありませんか？

- ・福祉のサービスを利用したいけど手続きが難しい。
- ・サービスの利用料や公共料金などの支払いに不安がある。
- ・送られてくる郵便物がよくわからない。
- ・通帳や印鑑をどこに置いたか忘れてしまう。

などの不安があればお手伝いします。



ご利用に関わる費用

- ・利用料：1時間1,000円
(以降30分ごとに500円)
- ・交通費：300円

※お気軽にお問合せください。
【地域福祉係 0747-52-1941】

あんしん メール

～頼れる地域のサポーター～

秋冬の季節の咳喘息 咳が止まらなくて心配!!

暑い時期が終わりを迎へ、本格的に寒くなってきました。季節の変わり目は特に体調を崩しやすいので注意して下さい。

さて、秋冬は咳喘息になりやすい時期です。高齢者の方も他人事ではありません。

今回は高齢者の方の咳喘息についてお伝えします。

●咳喘息とは…

咳喘息は、空咳が続く3週間以上止まらなく

なりません。長い期間咳が続けば発声に支障をきたしたり、気道の炎症や不眠症になる可能性もあります。

発作を招きやすいです。外出時は服装に気を付けましょう。

●あんしんサポーターでは「家族介護者教室」や「出前講座」などでもお話ししますので、お気軽にご相談ください。

●日常生活でできる予防策について

①風邪に注意

風邪にかかると気道の粘膜が炎症を起こします。わずかな刺激に反応して咳喘息が起りやすくなります。手洗い、うがい徹底して下さい。

②気温の変化に注意

気温の変化は咳喘息の

③ストレスを溜めない
ストレスが溜まりすぎると体の免疫力が落ちてしまいます。免疫力が落ちると、気管支の炎症がひどくなり、アレルギーに対して更に過敏になってしまいます。睡眠をしっかり摂り、適度な運動も大切です。

気になったら医師に相談しましょう。早めの受診をお勧めします。



あとがき

今年には自然災害による被害が多く起こった年となりました。それと同時に、皆さまの温かい善意を実感した年でもありました。様々な支援への協力ありがとうございました。

今年も残り1ヶ月です。クリスマスにお正月・盛り沢山の行事があります。風邪などを引かないように体調には十分気を付けて良い年をお迎え下さい。

(西)

たくみ

匠～地域で働く元気人～

今回は、大淀町学校・地域パートナーシップ事業で学校支援を行っている「大淀町図書ボランティア」の竹内さんを紹介し



たけうち ひろこ
竹内 博子さん
(北六田)

ここでは、町内の幼稚園や小・中学校の図書室の清掃や整理整頓、図書の保護作業の活動等を行われています。

地域と共にある学校づくりを進めるために、子ども達の読書活動の推進の一助になればと日々活動されています。地域が学校の支援に参画・協働することにより、地域コミュニティを改めて築き直し、地域の教育力の向上を図られています。

匠のひと言

学校現場を支援・応援することで子ども達がより笑顔で生き生きと活動のできる場所の提供ができればと願っています。

また、一緒に活動してくれるメンバーを募集しています。図書ボランティアは難しい仕事ではないので、是非ご参加下さい。

子ども達の笑顔と元気な声が一番の支えとなっています。